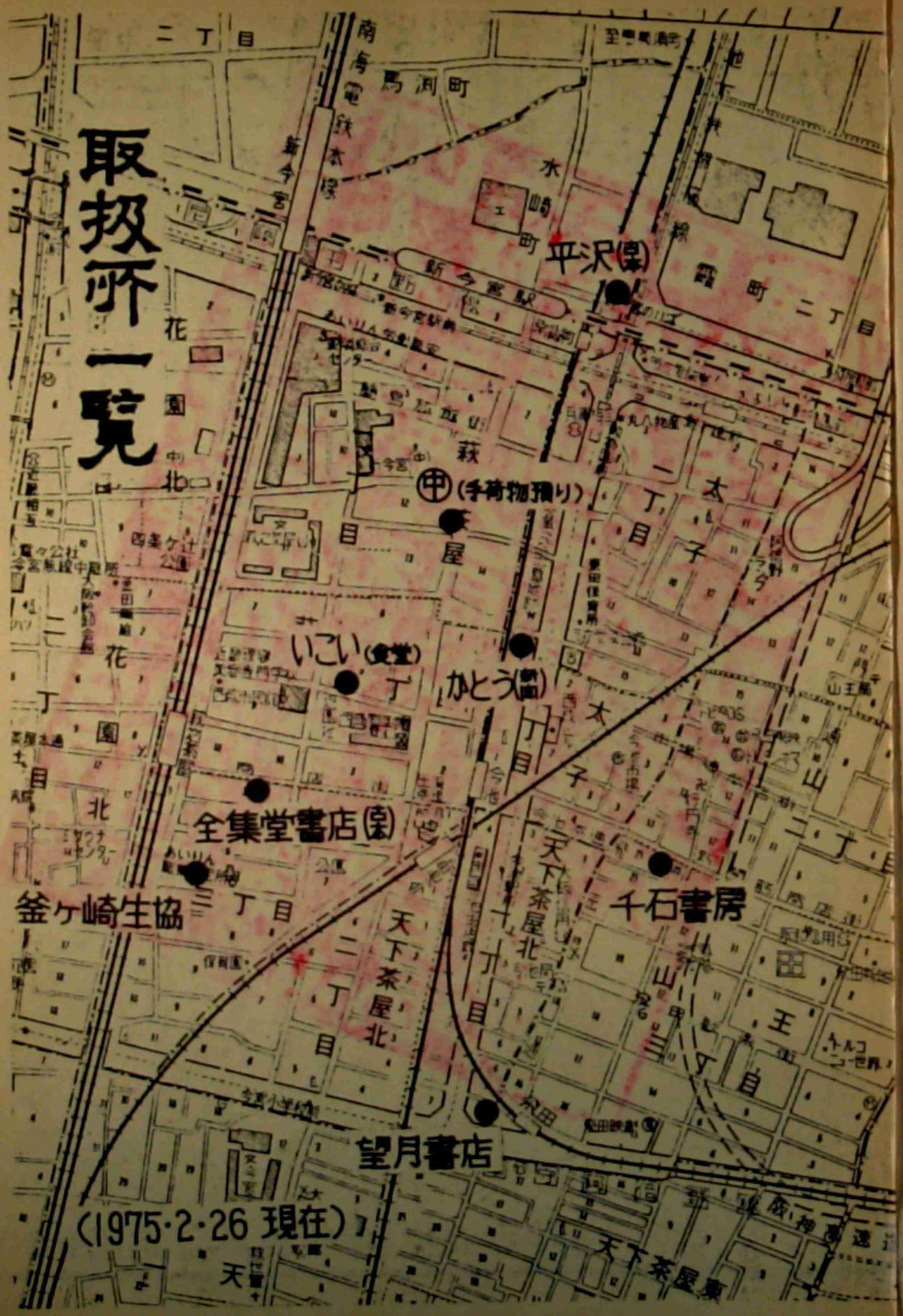
取扱所一覧



編集後記 ＝オ4号＝

◆ ナニワブシのまねをすれば、へ春とはいえど冷ケ崎、ということになる。フロの特集をしたので、フロでナニワブシをうなっているのを思い出したからだ。

◆ フロの特集は、反省として不十分だったと思う。責任をよそへかこつけるのではないが、ナニワブシやちゥタやらが見に出るような気分にならないと、フロ特集なんてのは作りにくい。

◆ テント村は知っての通りのことになった。いまふとちえるのは、夏になって、フロ利なんてのをやったらどうかなということだ。

◆ ドラムカンを並べて湯をわかし、みんなでチャポチャポやる。

◆ ワイセツ物公然チンレツ罪とかでつかまえにくるひとがいる。

◆ あのひとのいいわあ!! というオンナのコもいて、とれて大混乱。××はフロからはじまる——カマガサキハリノヨノユメのお粗末。(た)

▼ 「労務者の歴史」は上が創刊号にのっただけ。ワタリ氏は、プロレタリア・デッチ稚業に忙しくてなかなか書けない、とのこと。早う書け!!

▼ 五〜七ページのマンガへ『ヤングコミック』1月15日号)を快く転載させて下さったやめることと相成った。西沢圓平さん、どうもありがとう。これからも楽しいマンガを書きつづけてください。

▼ オ二号・オ三号とブ厚いN君の写真をめぐって、編集会議はケンケンガクガク。あげくのはては「女の写真やないからアカン」いいぜ!!もあらわれる始末。結局、写真の連載はひいて中止?! (トラ)

▼ 編集子は、今は、デッチ稚業やめて、サンドイッチマン渡世。一日三枚、アドドルーンあげて5四枚、どっちにしても安いのう。ケタオチやのう。

▼ フロ特集は「ババ湯」＝木賃やはケンケンガクガク。あげくのはては「女の写真やないからアカン」いいぜ!!もあらわれる始末。結局、写真の連載はひいて中止?! (トラ)

※ 落丁・乱丁・読みにくいものはとりかえます。

定価一〇〇円(送料五五円)
労務者渡世 第四号(三月号)
一九七五年三月八日発行(毎月八日発行)
《編集発行》労務者渡世編集委員会
(編集発行人・中原哲也)
《連絡先》(郵便番号五五七一九一)
西成郵便局私書箱三一号
郵便振替口座・大阪二七八三五